



第2回協議会における簡易アラート装置  
デモンストレーション



第2回協議会 委員集合写真

# 全国で初めて可搬式の水位監視システムの構築！！

従来

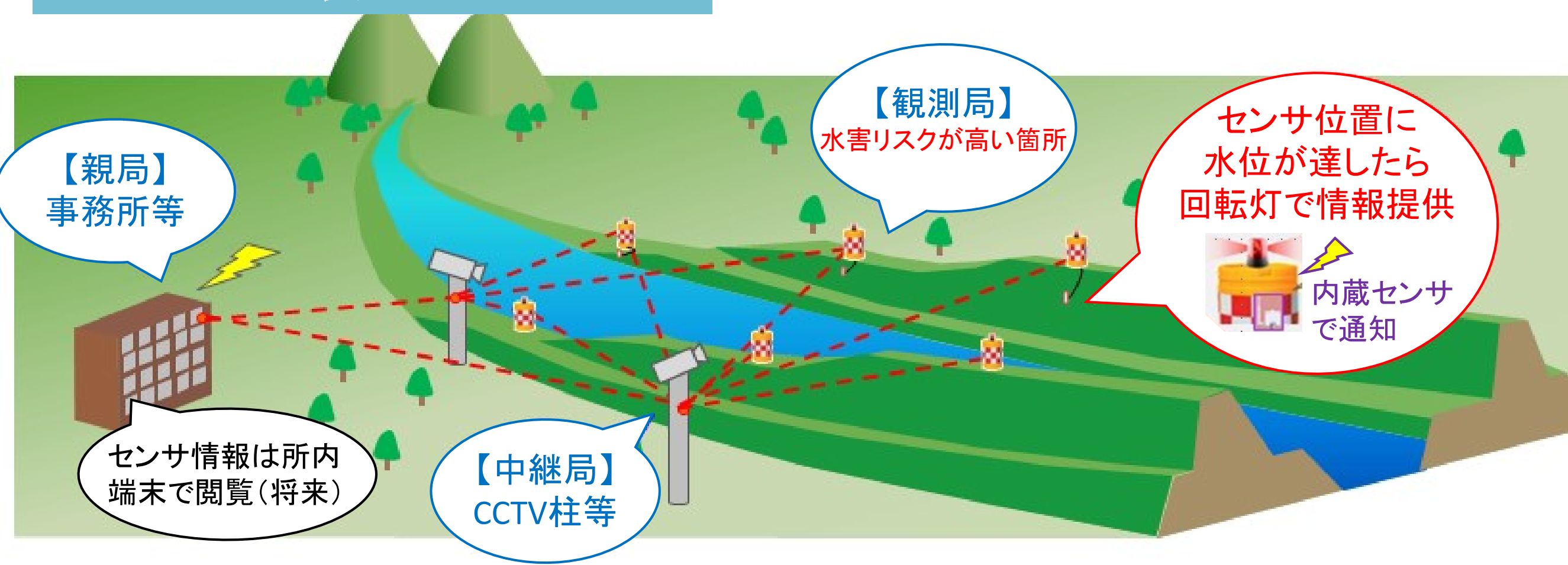
吉田川三川合流点付近



- 水位の監視に関する課題**
- 水位観測所間での具体的な水位の到達状況の把握が難しい
  - CCTVカメラを設置しても監視できる範囲には限りがある
  - 夜間は巡視担当者による目視監視が難しい

改善

簡易アラート装置 イメージ図



■ フロート式水位センサを備えたクッションドラムを使用することにより、**監視が必要な箇所へ持ち運び、設置可能**に。

■ **1基あたり十数万円**と安価であり、製作・設置が容易。

■ 平成28年度の台風期前までには簡易アラート装置を現地に設置し、**試行を行う**。